

【別紙】機能一覧

機能項目 大項目	中分類	小分類	番号	機能概要	必須/任意 ○：必須 空白：任意	
し尿収集世帯情報管理	登録	入力	1	利用者は、し尿収集世帯情報を、画面から登録できること。 登録内容は次のものが登録できること。 ○住所、名前、電話番号、従量or人数、便槽の形（４択）、世帯人数、業者情報、開始日（開始期）、廃止日（廃止期）、送付先、口座情報、備考	○	
		入力エラー確認	2	利用者は、登録の入力エラーを、画面から参照できること。	○	
	更新	入力	3	利用者は、し尿収集世帯情報を、画面から登録できること。	○	
		入力エラー確認	4	利用者は、更新の入力エラーを、画面から参照できること。	○	
		廃止したし尿収集世帯情報の更新 更新履歴作成	5	本情報システムは、廃止したし尿収集世帯情報について、指定した項目以外は更新できないようにできること。	○	
			6	本情報システムは、し尿収集世帯情報の更新履歴情報を登録できること。	○	
	廃止	入力	7	利用者は、し尿収集世帯情報を、画面から廃止できること。 ここで言う「廃止」とは、し尿収集世帯でなくなったことの登録であり、データを削除することではない。	○	
		入力エラー確認	8	利用者は、廃止の入力エラーを、画面から参照できること。 入力エラー：入力項目に入力漏れがある場合	○	
	データ保存	保存	9	本情報システムは、し尿収集世帯情報を、廃止したし尿収集世帯情報を含めて保存できること。	○	
		削除	10	利用者は、削除候補のし尿収集世帯情報をCSV形式で出力できること。 対象情報：廃止年月日から10年経過した世帯情報	○	
			11	利用者は、保存期限を経過したし尿収集世帯情報を、画面から削除できること。	○	
			12	本情報システムは、削除した情報をCSV形式でファイル出力することができること。	○	
			13	本情報システムは、保存期限を経過したし尿収集世帯情報の更新履歴情報を、画面から削除できること。	○	
			14	利用者は、し尿収集世帯情報を、画面から参照できること。	○	
			15	利用者は、し尿収集世帯情報の更新履歴情報を、画面から参照できること。	○	
	し尿収集世帯情報の参照	参照	16	利用者は、し尿収集世帯情報を、画面から印刷できること。 印刷：番号14の画面のハードコピー	○	
		印刷	17	利用者は、し尿収集世帯情報の更新履歴情報を、画面から印刷できること。 印刷：番号15の画面のハードコピー	○	
従量制し尿台帳			一括印刷	18	本情報システムは、従量制し尿台帳を、一括印刷できること。 帳票番号1 参照（偶数期、奇数期の２種類あり）	○
			単件印刷	19	利用者は、新規に登録したし尿収集世帯情報について、従量制し尿台帳を、画面から単件印刷できること。 帳票番号1 参照（偶数期、奇数期の２種類あり）	○
関連情報管理	事業者コードテーブル	登録、更新、削除	20	利用者は、業者コードテーブル情報を、画面から登録、更新、削除できること。	○	
		入力エラー確認	21	利用者は、登録、更新、削除の入力エラーを、画面から参照できること。 入力エラー：入力項目に入力漏れがある場合	○	
参照		22	利用者は、業者コードテーブルを、画面から参照できること。	○		
し尿処理手数料の定例調定	し尿収集量の定例登録	登録	23	本情報システムは、し尿収集世帯ごとのし尿収集量を、登録できること。	○	
		入力エラー印刷	24	本情報システムは、し尿収集量登録の入力エラーリストを、印刷できること。	○	
		登録	25	利用者は、し尿収集世帯ごとのし尿収集量を、画面から登録できること。	○	
		参照	26	利用者は、登録したし尿収集量情報を、画面から参照できること。	○	
		変更	27	利用者は、登録したし尿収集量情報の変更登録ができること。	○	
		収集量の合計計算	28	本情報システムは、し尿収集世帯ごとのし尿収集量の合計を、計算できること。	○	
		登録判断	29	本情報システムは、し尿収集世帯情報の初回及び最終調定年度・期から、世帯人数の登録の要否を判断できること。	○	
	登録	30	本情報システムは、し尿収集世帯情報の世帯人数を、登録できること。	○		
	し尿処理手数料計算	手数料計算	31	本情報システムは、登録したし尿収集量の合計もしくは世帯人数から、し尿処理手数料調定額を計算できること。	○	
		減免計算	32	本情報システムは、し尿収集世帯情報に手数料減免情報がある場合は、手数料の減免計算ができること。	○	
	データ保存	保存	33	本情報システムは、変更入力したし尿収集量及び世帯人数情報並びに調定額を、保存できること。	○	
		削除	34	本情報システムは、変更入力したし尿収集量及び世帯人数情報並びに調定額を、削除できること。	○	
		印刷	35	本情報システムは、削除下情報をCSV形式でファイル出力することができること。	○	
	参照	参照	36	利用者は、登録したし尿収集量情報及び世帯人数並びに調定額を、画面から参照できること。	○	
		印刷	37	利用者は、登録したし尿収集量情報及び世帯人数並びに調定額を、画面から参照できること。	○	
	調定・収納情報管理	調定	38	手数料の個別単位、団体納付分の調定処理ができること。	○	
		調定変更	39	手数料調定の変更（減額調定、追加調定）が随時行えること。	○	
	納付書発行	個別出力	40	納付書の個別出力ができること。	○	
		一括出力	41	納付書の一括出力はシステム共通基盤のセンタ印刷機能を利用して出力できること。	○	
		納付書の設定	42	市指定の納付書様式に対応した納付書が発行できること。（設定変更が可能であること。）	○	
		納付金額の指定	43	納付書の発行時に、金額の指定ができること。	○	
		納付期限の指定	44	納付書の発行時に、納付期限日を指定できること。 また、月末が休日の場合、後振りの納入期限日の登録が容易にできること。	○	
		滞納金の納付書出力	45	滞納金額に対して、金額の指定や月指定で分割納付書の作成ができること。	○	
		滞納金の納付書出力（例外処理）	46	滞納の調定が年度を跨って作成する分納納付書や跨らない分納納付書を選択して作成できること。	○	
		分納誓約書の出力	47	分納納付書作成時に分納誓約書を出力できること。 また、分納誓約情報が登録できること。		
		分納状況の確認	48	分納計画に対する履行状況が確認できること。	○	
		管理情報からの納付書出力	49	し尿収集世帯情報管理画面から納付書が発行できること。または、納付状況を確認出来る画面に遷移し、納付書の発行ができること。	○	
		収納消込	消込処理	50	入金管理システムから送られた収納データの取り込み消込処理ができること。	○
			一覧確認	51	消込一覧には「過誤納」、「一部入金」を表示し調定金額に対する収納状況が明確にわかること。	○
		口座振替	振替通知書出力	52	口座振替一覧表、口座振替通知書を出力できること。	○
	口座振替データ作成		53	口座振替び媒体は銀行ごとに作成できること。	○	
	口座振替結果取り込み		54	入金管理システムから送られた口座振替結果データを取り込めること。	○	
	連携ファイルの作成		55	口座振替等データ伝送システムへ連携するファイルについて、全銀協フォーマットで作成できること。	○	
	振替停止処理		56	依頼した振替データに対して、口座振替等データ伝送システムへ口座振替の停止を依頼することができること。		
	振替結果集計表の出力		57	金融機関別口座振替結果の集計表が出力できること。	○	
	還付充当		58	収納情報と未収納情報を同一の画面で確認しながら、還付処理、充当処理ができること。	○	
	還付充当	会計年度間充当	59	会計年度に跨った充当ができること。	○	
		過年度会計会計処理	60	過年度会計に対する還付・充当ができること。	○	
		過誤修正	61	還付・充当処理に誤りがあったときに修正ができること。	○	
		還付充当通知書の発行	62	還付充当の期間指定を行い還付充当通知書が一括で発行できること。	○	
		過誤納付金整理表出力	63	還付充当の過誤納金整理票が出力されること。 （または、収納消し込み時に過誤納金を一覧形式で出力（表示）できること。）	○	
		還付充当決議書の出力		64	還付充当の決議書が出力されること。 （または、過誤納金の処理状況を確認できる帳票が出力されること。）	○
		調定収納確認修正	消込データの確認	65	納付書、口座振替の消込データを画面に一覧形式でできること。	○
			収納集計表の出力	66	収納の日計集計、月計集計、年計集計がそれぞれ期間指定で出力ができること。	○
			決算集計表の出力	67	決算集計表が任意の期間または年次、期別、月次で出力できること。必要な項目は以下のとおり。 調定額、収納額、収納済額、収納未済額、要還付額、還付済額、充当済額、還付未済額、不納欠損額、収納率	○
			消込対象者の出力	68	消込対象者のExcel出力ができること。	○
	調定履歴の参照・修正		69	調定履歴の情報が過去履歴分も含め参照・修正できること。	○	
	収納履歴の参照・修正		70	収納履歴の情報が過去履歴分も含め参照・修正できること。	○	
	過年度会計の過誤修正		71	過年度会計への追加収納・収納額訂正ができること。	○	
	調定収納過誤修正		72	収納誤りや収納情報の修正ができること。	○	
	不納欠損	不能欠損処理	73	不納欠損処理ができること	○	
不能欠損理由登録		74	不納欠損の理由が登録できること	○		
出力帳票類		帳票出力	業務管理用帳票	75	本情報システムは、環境マスタリストをファイル出力することができること。	○
	収集業務管理用帳票		76	本情報システムは、し尿收取世帯リスト兼業務報告書をファイル出力することができること。	○	
	調定管理用帳票		77	本情報システムは、調定表をファイル出力することができること。	○	
	収納管理用帳票		78	本情報システムは、収入簿をファイル出力することができること。	○	
	滞納整理業務用帳票		79	本情報システムは、未納者リストをファイル出力することができること。	○	
	決算用帳票		80	本情報システムは、納付手段別集計表をファイル出力することができること。	○	
	し尿收取世帯情報件数リスト		81	本情報システムは、環境マスタ件数リストをファイル出力することができること。	○	
	滞納情報管理		督促・催告	督促状発行	82	指定期間内による指定月数の未納者に対して督促状を発行できること。
催告状発行		83		指定期間内による指定月数の未納者に対して催告状を発行できること。	○	
対象者除外		84		督促状、催告状とも分納誓約者を発行除外できること。	○	
一覧表作成		85		上記催告状、通告書についてそれぞれの一覧表を作成できること。	○	
履歴取り消し		86		督促、催告処理履歴の取消ができること。	○	
滞納整理表作成		87		滞納整理票作成できること。	○	
滞納管理		過年度滞納状況の確認	88	過年度の滞納繰越金額が確認できること。	○	
		指定年度滞納状況の確認	89	会計年度を指定することで、指定年度の繰越調定額と収納額を確認できること。	○	
		措置状況の登録	90	滞納者に対して行った措置を業務日報として登録できること。	○	
		滞納状況の月別確認	91	滞納額、滞納月数の合計を月別に確認できること。	○	
		滞納状況の出力	92	基準日時点の滞納情報が出力・印刷できること。	○	
		マスタメンテナンス	マスタメンテナンス	各種マスタ保守	93	下記の情報はマスタメンテで管理できること。 金融機関情報、管理人情報、徴収員情報、業者情報、各種コード情報、自治体情報、デバイス情報（データ抽出先情報）、代理納付請求先情報、指定管理者情報、納入期限日情報、口座振替日、減免関係情報、所得控除情報、賠償項目情報、裁量区分項目情報、単身区分項目情報、延滞金利率情報、督促料情報、続柄情報
94	管理者権限により、パスワード、システム利用権限を設定できること。			○		
95	銀行の統廃合に伴うマスタ修正を管理（変更）できること。			○		
96	データベースから任意で項目を選択してデータを抽出できること。			○		
データ抽出	EUC機能	97	任意のデータ抽出条件を指定でき、その条件を保存し再利用できること。	○		
		98	EXCEL形式又はCSV形式でデータ抽出できること。	○		